



# 施策分野 II にぎわいと活気に 満ちたまちづくり

## < 施策 >

- |        |                         |      |
|--------|-------------------------|------|
| II - 1 | 暮らしの基盤となる住環境の充実         | P 56 |
| II - 2 | 子どもの健やかな成長を支える環境づくり     | P 58 |
| II - 3 | すべての人への充実した教育・学びの提供     | P 60 |
| II - 4 | 歴史・文化・伝統の継承と発信          | P 64 |
| II - 5 | 移住・定住を促す P R と受け入れ体制の強化 | P 66 |
| II - 6 | 交流を生むまちの魅力づくりと観光振興      | P 68 |
| II - 7 | スポーツを通じたまちづくりの推進        | P 72 |

## 重点的な取組

### ① 旧町を越えた地域交流の拡大

芸北、大朝、千代田、豊平の旧町地域それぞれの魅力と活躍する人材を情報ネットワークの強化によって連携させ、新たな魅力や産業、暮らし、コミュニティのさらなる活性化に寄与します。

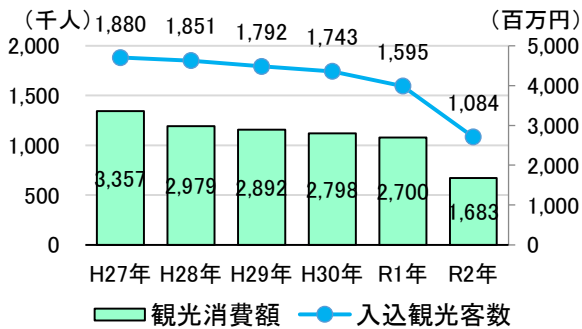
### ② “北広島ブランド”としての魅力の磨き上げと情報発信

旧町単位での多彩な魅力をもつ北広島町のイメージをわかりやすく発信し、それぞれの地域性を生かした魅力の創出と磨き上げを行い、来町や交流の活性化につなげることで、移住・定住の増加をめざします。

# まちの現状

## 1 コロナの影響を受け、観光の打撃は深刻。新たな仕掛けが必要。

### ■入込観光客数の推移

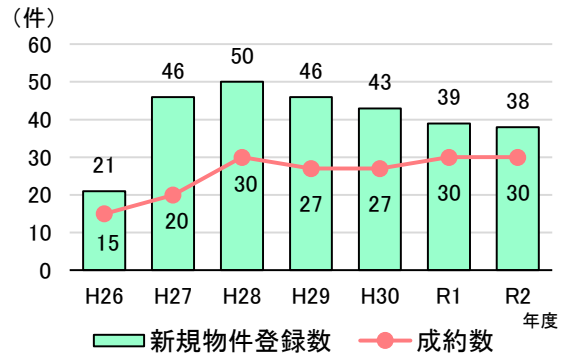


資料：広島県観光客数の動向

- ・観光客数、消費額ともに減少を続けていますが、近年で特に落ち込みが激しくなっています。
- ・魅力的な観光コンテンツの開発や広域での観光ルートの設定など観光客を呼び込むための新たな仕掛けを検討していく必要があります。

## 2 成約数は成果が出ているが、空き家バンクの登録数は減少。

### ■空き家バンク登録数及び成約数の推移

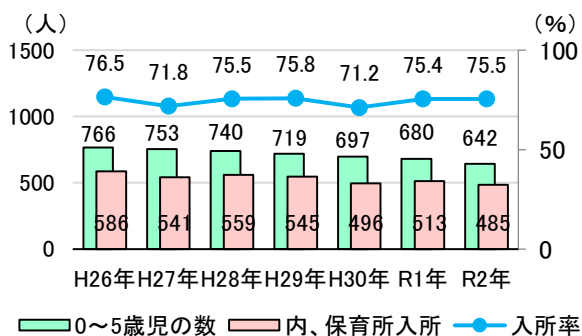


資料：北広島町資料

- ・空き家バンクの登録数は減少していますが、成約数は概ね横ばいで推移しています。
- ・成約数は一定の成果が出ていますが、空き家登録数が減少しており、登録数を増やす取組が必要です。

## 3 少子化が進行。保育所入所率は横ばいで推移。

### ■保育所の入所児童数・入所率の推移

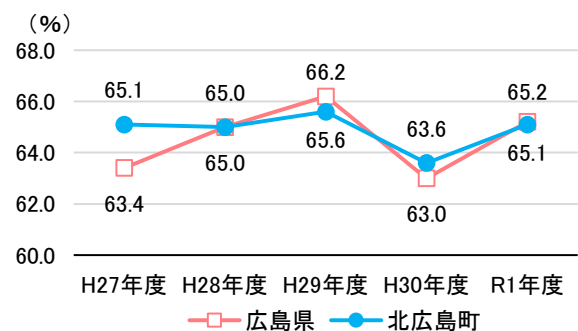


資料：北広島町資料

- ・全国の傾向と同様に、本町においても少子化が進行しています。
- ・保育所が4か所、幼保連携型認定こども園が7か所あり、入所率は毎年75%前後で推移しています。

## 4 基礎学力は県平均と比べても定着している。

### ■全国学力・学習状況調査における平均通過率の推移



資料：北広島町資料

- ・町内の児童生徒の基礎学力は、県平均と比べても定着しています。
- ・基礎学力の定着とともに、知識・経験を活用し応用する力の育成に取り組んでいます。

# 暮らしの基盤となる 住環境の充実

## ■ 施策の方向性 ■

住宅は人々の暮らしにおいて、最も基本となる空間であり、その周りの環境(住環境)と併せた質や特色は、定住の条件や魅力の重要な要件です。

空き家情報バンク制度の運営や空き家に関する総合相談窓口の設置等情報提供・相談対応に取り組むほか、新規定住者に対する住宅建築費補助制度等の周知等、都市住民の住宅や暮らし方に関するニーズ等も把握しながら、本町の特色を生かした住まいづくりに取り組みます。

## ▼ 成果指標 ▲

指標	基準値(年度)	目標値(R8年度)
空き家バンク新規登録件数	144件(H28~R2)	150件(R4~8)
空き家情報バンクでの物件の成約数	30件(R2)	50件

## ▼ 施策の展開 ▲

### ① 住まいづくりや相談支援・情報発信の充実.....



住まいづくり支援策や相談体制を充実するとともに、住宅建築や空き家バンク※制度等の利活用に関する情報の受発信に取り組めます。

#### < 主な事業 >

○北広島暮らしアドバイザー配置事業

○集落支援員※配置

○空き家情報バンク事業





## ②定住につながる質の高い住まいの整備 .....

UIJターンへの関心の高まり、バリアフリー化の要請等、住まいを取り巻く状況を踏まえながら、町営住宅の充実や有効活用を進めるとともに、民間事業者との役割分担等に配慮しながら、良質で個性ある住まいづくりに取り組みます。

### <主な事業>

- 若者定住促進住宅事業
- 町営住宅維持修繕事業
- 空き家情報バンク登録物件家財処分事業
- 町営住宅長寿命化計画見直し事業
- 住宅基本計画見直し事業
- 空き家等対策事業
- 空き家情報バンク登録物件増改築事業

## ③公園や広場等の身近な生活環境の整備・充実と適切な管理 .....



暮らしに身近な生活環境や地域の魅力を高め、子育てから高齢者の健康づくりや交流等に資するため、公園緑地や広場等の整備・充実を進めるとともに、住民参加による公園緑地やコミュニティ施設の管理運営を促し、自立的で持続可能な活用を進めます。そのほか、各地域の火葬場の整備や適正な維持管理を進めます。

### <主な事業>

- 公園整備事業
- コミュニティ施設整備事業
- 公共施設等総合管理計画推進事業
- 火葬場整備事業

# 子どもの健やかな成長を支える環境づくり

## ■ 施策の方向性 ■

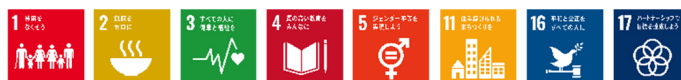
子どもを取り巻く家庭環境や地域環境が大きく変化する中、こうした状況変化を踏まえながら、恵まれた自然環境の中で、安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長していけるよう、子育て支援の環境整備を行うとともに、家庭と地域社会との協働で子どもの生きる力がしっかりと育まれるまちをめざします。

## ▼ 成果指標 ▲

指標	基準値（年度）	目標値（R8年度）
「子育てに不安や負担を感じない」と思う人の割合	61.2%（H30）	70.0%
保育施設適正配置	進行中（R2）	配置完了
婚活イベント参加者数	70人（R1）	350人（R4~8）

## ▼ 施策の展開 ▲

### ① 子育て家庭に寄り添う多様な支援...

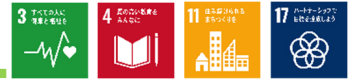


ネウボラ機能を持つ子育て世代包括支援センター「てごてご」や各地域の子育て支援センターなど地域の子育て支援機能の充実を図り、子育て家庭の育児不安を緩和し、安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長していけるよう、子育て家庭への支援を強化します。

#### < 主な事業 >

- 子育て世代包括支援センター事業「ネウボラ」
- 子育て支援センター管理運営事業
- 児童扶養手当・特別児童扶養手当支給事業
- 母子・父子福祉事業

## ②保育サービス等の充実



安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できるよう、保育サービス等の充実に取り組みます。また、子育て世帯に制度や各種事業に関する周知を行い、子育てと仕事の両立が図られるようにします。

### <主な事業>

- 保育所運営事業
- 病児・病後児保育事業
- ファミリー・サポート・センター事業

## ③子どもの遊び・学びを創る環境の整備・充実



安全・安心な生活環境づくりとして、公立保育所は、「北広島町保育施設適正配置基本方針」「北広島町公共施設等総合管理計画」を踏まえながら、適切な管理・運営を図ります。また、子どもの遊び場の周知、自然や歴史・文化を生かした活動や環境の整備等、子育て世代が安心して子育てできるまちづくりに取り組みます。

### <主な事業>

- 児童福祉総務事業
- 遊び場創生事業

## ④結婚促進へ向けての支援



若者の定住促進や少子化対策として、独身者が出会いの機会に恵まれるよう、結婚促進へ向けた支援の充実に取り組みます。

### <主な事業>

- 結婚支援イベント補助金交付事業

# すべての人への充実した 教育・学びの提供

## ■ 施策の方向性 ■

子ども一人ひとりがそれぞれの夢や希望を持ち、それを実現できる力を培って成長していける教育・保育環境の構築が必要です。児童生徒の基礎学力の確実な定着が図れる学習環境をはじめ、子どもたちが地域に愛着を持ち、暮らし続けたいと思えるよう、全小中学校をコミュニティ・スクールとすることを目標とし、家庭・地域・学校の連携を通じた、全町的な社会的、学習的教育力の向上をめざします。

また、生涯学習として、人材育成に重点を置いた「学び」をひとづくり・まちづくりに生かす仕掛けや、自然やスポーツなど、本町の特徴を生かした、子どもから大人まですべての世代が、ふるさとの魅力を感じる社会教育のまちづくりを推進します。

## ▼ 成果指標 ▲

指標	基準値（年度）			目標値（R8年度）		
「将来、北広島町に貢献したい」と思っている子どもを持つ保護者の割合	-			80%		
全国体力・運動能力、運動習慣等調査における小学校5年生及び中学校2年生の体力合計点※	小学校	男子	59.20	小学校	男子	61.00
		女子	62.49		女子	64.00
	中学校	男子	44.42	中学校	男子	50.00
		女子	53.25		女子	58.00
(R1)						
全国学力・学習状況調査における平均通過率	65.1% (R1)			67.0%		
地元高等学校数	3校 (R3)			3校維持		
地域による学校支援組織の数	3組織 (R3)			4組織		
コミュニティ・スクール指定校数	10校 (R3)			12校		

## ▼ 施策の展開 ▲

### ① 郷土を愛し地域を担う人材の育成.....



本町の豊かな自然・歴史・文化を生かし、児童生徒一人ひとりの郷土への理解と愛情を深める学びを広め、これを通して「将来北広島町に住みたい、帰ってきたい」という子どもの育成をめざすため、小学校学年横断事業や中学校「ふるさとキャリア事業」などふるさと夢プロジェクト事業や郷土料理・地産地消など食育※推進の充実を図ります。

#### < 主な事業 >

○ふるさと夢プロジェクト事業

○遊び場創生事業（再掲）



## ②学校経営と校種間連携の基盤強化.....

校長を中心とした学校経営基盤の確立をめざすとともに、広く社会から信頼される質の高い教職員の育成に取り組めます。さらに、社会の情報化が進展していく中で、子どもたちの情報活用能力の育成が重視されており、それらを教える教職員においても ICT 活用指導力が求められることから、ICT 活用能力の育成に力を入れていきます。

保育所・幼保連携型認定こども園・小学校・中学校・高等学校における教育効果を高めるために、互いの連携を進めるとともに、育てたい子ども像を明確にした一貫性のある教育を進めます。

また地元高等学校が実施している取組を検証しながら、更なる魅力アップに向けて効果的な支援を実施します。

### <主な事業>

- 保小中高連携教育推進事業
- 指導力向上事業
- 地元高等学校の支援

## ③「<sup>たい</sup>体・<sup>とく</sup>徳・<sup>ち</sup>知<sup>※</sup>」のバランスのとれた力の育成...



小学校校長会主催の陸上記録会や指導方法工夫改善推進への支援を通じて、子どもたちの体力づくりを進め、身体的にも精神的にもたくましい児童生徒の育成を図ります。

新学習指導要領において掲げられる「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の達成に向け、指導主事が各校を訪問し、教員自らが主体的な学びを進められるよう支援を行います。

生命を大切に、美しいものに感動したり、いじめを許さず他人を思いやりという豊かな心と、心身ともに健やかな子どもを育成します。

障がいの有無にかかわらず、児童生徒一人ひとりが自立し、社会の中でたくましく生きていく力を育てます。また、キャリア教育の充実により、国際化・情報化社会に対応して生きていける力の育成に取り組めます。

特別支援教育に関しては、引き続き特別支援教育支援員<sup>※</sup>及び特別支援教育相談員<sup>※</sup>を配置し、児童生徒個々の実態に応じた教育支援体制を整えます。

学校教育充実のための事業を推進するとともに、町内小中学校に通うすべての子どもたちの将来の夢や目標を実現する力を育むため、必要な基礎学力の定着と知識・経験を活用し応用する力を育成します。

### <主な事業>

- 体力・運動能力向上事業
- 特別支援教育事業
- 学力向上推進事業



## ④安全・安心な教育環境の充実 .....



子どもの命を守りながら、安全・安心で快適な学習環境の確保や、学校施設の計画的整備を進め、総合的な危機管理体制の充実に取り組みます。

施設の老朽化が進む中、財政状況を踏まえ対応が必要な施設に優先順位をつけながら改修を実施します。

### <主な事業>

○学校施設整備・改修事業

○共同調理場の整備・再編事業

## ⑤地域による教育力の向上と青少年健全育成環境づくり .....



全小中学校をコミュニティ・スクールとすることを目標とし、家庭・地域・学校の連携を通じて、家庭教育の充実や地域の教育力の強化を進め、ふるさとを愛し、のびのびと活躍する青少年の育成を図ります。

青少年が生きる力や豊かな人間性、社会性を育みながら、成長段階に応じた自主的活動や社会参加の推進、地域の特色を生かした活動の場の整備・充実に取り組みます。また、体験活動等を実施し、児童が普段出来ない活動を体験させる機会を設けます。

家庭教育支援事業として、親子が共に過ごす時間をもつことのできるイベント等を実施するとともに、更なる充実に向けて学び塾の愛着創造学部と連携した事業展開に取り組みます。

### <主な事業>

○コミュニティ・スクール推進事業・学校支援事業

○青少年育成推進事業

○家庭教育事業

## ⑥生涯学習の推進と、学びをまちづくりに生かす活動の推進 .....



伝統芸能や、芸術文化活動の蓄積等地域の特性を生かしながら、多彩な学習機会の確保と内容の充実を進め、住民が生涯にわたって主体的に学習し、豊かな心を育み、学びを生かした町内外の交流や、まちづくり活動が生まれる場の形成、地域活動を担う人材の発掘・育成を推進します。

また、生涯学習を支える社会教育施設等の整備・充実や、情報のネットワーク形成に取り組みます。住民一人ひとりが、自分にあった学びを行う中で生き生きと暮らし、本町の特徴である豊かな自然環境と里山文化を継承した持続可能な地域社会の実現をめざして、北広島町生涯学習推進計画に基づき、各種取組を推進します。

### <主な事業>

○コミュニティ・スクール推進事業・学校支援事業（再掲）

○青少年育成推進事業（再掲）

○家庭教育事業（再掲）

○北広島町生涯学習推進計画策定事業



# 歴史・文化・伝統の 継承と発信

## ■ 施策の方向性 ■

本町が有する自然や歴史・文化、景観、地場産業等の価値や魅力を町内外へ広く発信するため、住民や企業等の協力と参加のもと、地域資源の活用や魅力づくり、景観や環境の保護、テーマやコースの設定等に取り組みます。

また、自然や歴史・文化、民俗芸能等の周知や触れ合う機会を拡大し、保全や活用、後継者確保等につなげます。

## ▼ 成果指標 ▲

指標	基準値（年度）	目標値（R8年度）
行事に参加した人及び関わった人の満足度	行事の実施なし（R2）	90%
町内文化施設への入館・入場者数	15,000人（R2）	22,000人

## ▼ 施策の展開 ▲

### ① 自然や歴史・文化遺産の保全と利活用 .....



フィールドミュージアム<sup>※</sup>の観点を持ちながら、自然や歴史・文化遺産の保存・継承及び活用を進めるとともに、それらを生かした個性豊かで魅力的な文化の香りのするまちづくりを進めます。また、次世代へ継承していくためにも、歴史・文化遺産の修繕を行っていくとともに後継者の育成等にも取り組みます。

#### < 主な事業 >

- 吉川氏城館跡再整備・埋蔵文化財活用事業
- 花田植の保護と継承事業
- ササユリの里再生プロジェクト事業
- テングシデ群保全事業
- 環境教育プログラムの整備・実施
- 芸北茅プロジェクト事業

## ②芸術文化活動の推進 .....



本町の特色を生かしながら、芸術文化に触れ合う機会を増やし、幅広い世代の活動を支援するとともに、子どもの感性を高める事業を継続して行うなど、住民の自主的な芸術文化活動を支援します。

### <主な事業>

○鬚光自画像展事業

○芸術文化活動支援事業及び施設整備事業

## ③文化財<sup>※</sup>や文化施設等の相互連携と有効活用 .....



文化財や文化施設等の役割分担と特色づくりを検討しながら、その整備・充実を進めるとともに、それらを相互に連携させ有効活用を進めます。また、文化財や文化施設等の周知等を行い、認知度の向上を図ります。

文化財の保存・活用に関する取組を検討し、関係団体や地域住民の理解・協力を得ながら、文化財の保存・活用を図ります。

### <主な事業>

○町内文化財等の相互連携による有効活用事業

○吉川氏城館跡再整備・埋蔵文化財活用事業（再掲）



# 移住・定住を促すPRと受け入れ体制の強化

## ■ 施策の方向性 ■

本町が広島市や島根県に近接しているという立地特性や四季折々の魅力ある地域資源を生かすとともに、産業振興、情報の受発信、住宅や雇用の確保、定住相談対応等に取り組み、より一層の定住・交流の拡大をめざします。

また、移住定住促進にあたっては住宅や雇用だけでなく、教育、医療、福祉、交通等の総合的な取組が必要です。そのため、各部門の施策を効率的かつ効果的に展開する組織横断的な体制づくりをめざします。

## ▼ 成果指標 ▲

指標	基準値（年度）	目標値（R8年度）
Uターン奨励金の交付件数	9件（R2）	20件
定住施策補捉分による定住者数	53人（R2）	300人（R4~8）

## ▼ 施策の展開 ▲

### ① 総合的な移住・定住促進体制の強化



移住を考える上で、まず考えなくてはならない住居や働く場の情報提供、移住を検討するきっかけとなる都市・農村交流の拡大に向けた体験ツアー等の取組と併せて、教育や子育て環境、福祉・医療、地域の特性等、移住後の生活に必要な総合的な情報の提供に取り組みます。また、移住後のフォローアップとして地域住民とのコミュニケーション構築や相談窓口、移住者間のネットワークづくりに取り組みます。

定住支援施策は一定の成果は出ており、効果検証を行いながら更なる支援に向けて、新たな制度構築に取り組みます。

#### < 主な事業 >

- 新規定住促進事業
- 移住者ネットワーク構築事業
- 移住定住相談会・体験ツアーの実施

## ②移住・定住先としての魅力づくりとPRの強化.....



移住・定住につなぐことも意図しながら、都市・農村交流の拡大をめざし、地域資源や立地特性を生かした魅力づくりや情報の受発信に取り組みます。

### <主な事業>

- 田園空間ライフスタートアップ事業（お試し住宅事業）（再掲）
- 大都市圏における移住定住相談会・体験ツアーの実施
- SNSや町ホームページを活用した「北広島くらしの魅力」発信強化

## ③UIJターン支援体制の充実.....



本町へのUIJターンを促進するため、産業振興と就業の場の拡充、住宅の確保等の定住対策に取り組みます。また、商工会と連携して新商品開発や販路拡大に対する新たな支援を検討します。

### <主な事業>

- |                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| ○Uターン奨励金事業          | ○田園空間ライフスタートアップ事業（お試し住宅事業）（再掲） |
| ○北広島町求人情報センター事業（再掲） | ○チャレンジショップ開業支援事業（再掲）           |
| ○企業見学事業（再掲）         | ○町内企業長期インターンシップ支援事業（再掲）        |

# 交流を生むまちの 魅力づくりと観光振興

## ■ 施策の方向性 ■

本計画に基づき「観光振興まちづくり計画」「観光戦略方針」を策定し、北広島町ブランド構築に向けた観光プロモーションを官民協働で取り組んでいきます。

また、観光インフォメーションの設置や観光ガイドの育成、農山村体験推進事業、教育旅行の誘致、訪日外国人旅行者数の増加を見据えたインバウンド 施策等、町内に観光客を受け入れる体制づくりを進めます。

## ▼ 成果指標 ▲

指標	基準値（年度）	目標値（R8年度）
入込観光客数	108万人（R2）	174万人
観光消費額	16.8億円（R2）	27.9億円
民泊体験・農林業体験受け入れ者数	82人泊（R2）	3,568人泊
民泊体験・農林業体験修学旅行訪問学校数	1校（R2）	10校

## ▼ 施策の展開 ▲

### ① 「地元愛」による地域ぐるみの観光振興 .....



観光ガイド「きたひろ案内人」の育成・活用や、イベント企画等におけるコアファンの活用等を通じて、町民、観光客の双方が本町の魅力を見つめ直し、愛着と誇りを醸成します。

民泊や体験プログラム等、一般観光客だけでなく、教育旅行等を始めとした大規模な観光客に向けて「北広島町ならではの」という付加価値のついた体験の提供により息の長い交流に向けた取組を進めます。

町内の観光に関連する事業実施・管理について、事業者、観光協会、町民、行政それぞれが自らの役割を果たす観光振興の推進体制、事業管理体制を構築します。

#### < 主な事業 >

○観光ガイド「きたひろ案内人」の育成・活用事業

○北広島町農山村体験推進事業

## ② 「稼ぐ」観光関連産業づくり .....



北広島町ならではの特産品の開発、新たな観光客向けのサービス業（飲食業、物販業、宿泊業、旅行業等）やそれらを支援するサービス業（デザイン、企画、商品開発等）の事業創出・拡大、農山村交流事業における民泊サービスの担い手の育成・確保等、兼業での事業展開が可能な「小商い」の展開等、それぞれの価値を高めるとともに、新たな体験プログラムの創出により、各コンテンツをつなぐことで更なる消費額の増加に向けた事業支援を行います。また、既存の道の駅等、観光案内所や土産物販売等の機能を持つ観光拠点をはじめとした観光施設について、改めて整理を行いつつ、整備・充実に取り組みます。

### <主な事業>

- 北広島町農山村体験推進事業（再掲）
- 特産品開発事業
- 観光拠点整備・運営事業

## ③ 観光地としての満足度の向上 .....



自然・歴史・伝統文化等、ターゲットごとに魅力的な地域資源を整備し、活用します。芸北、大朝、千代田、豊平の各地域において、観光案内所や土産物販売等の機能を持つ観光拠点の整備・充実に取り組みます。また、来町者が行きたい所へスムーズに行けるよう、交通機関や道路の整備、案内標示の設置、その他ツールの充実に努めます。

長期滞在の促進や宿泊促進のほか、温泉や自然等各観光資源及び周辺市町との連携を強め、地域全体の魅力を創出します。

### <主な事業>

- 地域資源活用事業
- 周遊・滞在推進事業
- 観光客受入環境整備事業

## ④ 国内外に向けた「きたひろしまの魅力」発信 .....



北広島観光プロモーションを、イメージキャラクター花田舞太郎やSNS、地元タウン誌等を活用し、町内外に向けてテーマごとにターゲットを絞って実施します。そして関西圏や首都圏等エリアを絞ったプロモーションを実施します。

広島空港への直行便を持つ台湾、香港や、広島市への来訪の多い欧米系の国々に対して、教育旅行を中心としながらも個人客に向け、農村滞在ニーズを踏まえたインバウンド対応の情報発信・プロモーションを展開します。また、無線LAN環境整備、飲食店等における多言語表記等の外国人観光客対応を推進します。

### <主な事業>

- 北広島観光プロモーション事業の継続
- インバウンド誘客事業



## ⑤一体的・持続的な観光推進 .....



町内の観光に関連する事業実施・管理について、観光関連産業（事業者）、観光協会、町民、行政等が、それぞれの担う役割に応じて取り組み、本町の観光を持続的に推進・管理する体制を構築します。

特に事業の企画段階から意見を共有し、同じ方向性を持って進めるための場を整備し、観光を取り巻く環境の変化に対応し、柔軟でネットワークの良い体制整備を構築します。

また、観光事業に対する地域住民や地元企業の関わりを増やし、理解を深める取組を進めます。

### <主な事業>

○北広島町観光プラットフォーム（仮称）事業



# スポーツを通じたまちづくりの推進

## ■ 施策の方向性 ■

第2期スポーツ推進計画に基づき、町民誰もが日々の生活の中でスポーツを通じて、幸福感・満足感を実感できるまちづくりをすすめます。

「する」「みる」「ささえる」などの「きたひろスポーツ」を通じて、共生社会・健康長寿社会の実現、経済・地域の活性化、トップアスリートの支援と活用に取り組みます。

## ▼ 成果指標 ▲

指標	基準値（年度）	目標値（R8年度）
チャレンジデーの全町参加率	59.6%（R1）	65.0%

## ▼ 施策の展開 ▲

### ①生涯スポーツを通じたまちづくり.....



住民が自主的かつ主体的にスポーツ・レクリエーション活動へ参加できる推進体制を強化するとともに、総合型地域スポーツクラブの育成による活動機会の充実、スポーツの普及等に取り組みます。

また、地域のスポーツ団体との連携による町内のスポーツ施設や公園等を活用した町内外の住民が交流できるスポーツ大会の開催等、競技スポーツから、生涯学習スポーツまで、幅広くスポーツ活動を行うとともに、スポーツを通じたまちの活性化に取り組みます。

既存施設の役割分担と個性化や、特色ある活動の場の確保・創出に取り組むとともに、施設のネットワーク化を図り、有効活用を進めます。

#### < 主な事業 >

- 「きたスポ」の普及啓発事業
- スポーツをキーワードとしたまちづくり事業
- スポーツ関係団体の組織強化支援事業
- チャレンジデー事業
- ラジオ体操推進事業
- スポーツ施設の管理運営事業

## ②競技スポーツを通じたまちづくり .....



町民とトップアスリートの関係は、町民の生活において、活気の創出や「ささえる」活動の広がりなど、多様な好影響をもたらすため、町内を拠点に活動するトップアスリート、クラブチーム及び、県内のトップレベルの競技団体・個人が将来においても、本町を拠点に安心して活動できる総合的な環境整備を進めます。

地元アスリート及び県内のトップレベルの競技団体・個人による講習会・大会等のイベントを開催し、地域の子も達に対する交流や技術指導により、町全体の競技力の向上を図ります。

### <主な事業>

- トップアスリートやクラブチームへの多面的な支援
- トップアスリートと子ども達の交流及び技術指導による競技力の向上
- 競技スポーツ団体の支援